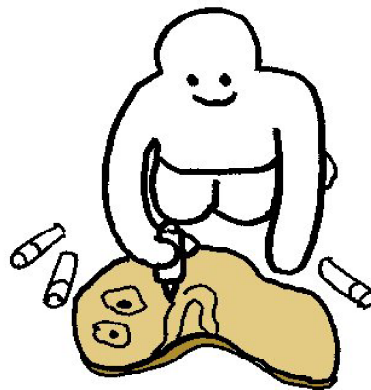


# 重さのまんなか

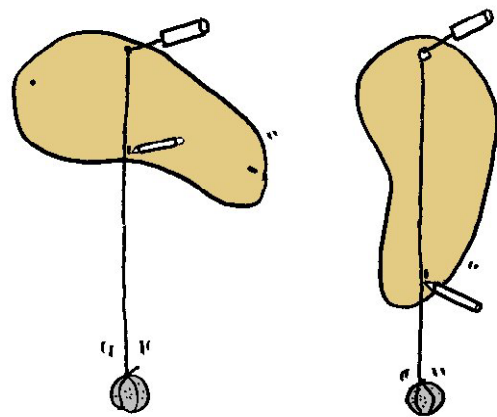
- 1 ダンボールに自由な形を描いて、ダンボールノコで切り抜きます。



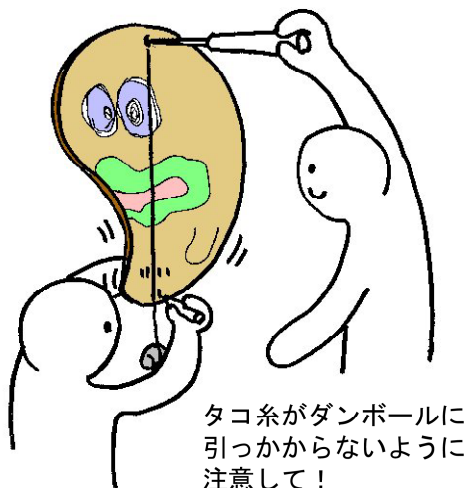
- 2 切り抜いたダンボールに自由に絵を描きます。



- 3 絵を描いたらダンボールを裏返して、長い方の端に千枚通しを差し、ブラブラするぐらいの穴をあけます。  
70センチぐらいのタコ糸の片側に小石などのオモリを付け、反対側を輪にします。そこに千枚通しを通して右の絵のようにダンボールを吊り下げます。  
タコ糸がダンボールに引っ掛かったりしないように自由にブラブラ動くようにし、ダンボールの下部分とタコ糸が下がる場所にエンピツで印をつけます。  
同じ方法で、横の位置でもタコ糸をたらし印を付けます。



- 4 壁などにあててやったほうがやりやすいです。また一人では難しいので、お友達と一緒にやりましょう。千枚通しは先がとがっているので、注意しましょう。



- 5 たてと横の2つの方向で印をつけたら、それぞれの印と千枚通しの穴に定規を当てエンピツで線を引きます。この二つの線が交差したところが、この変な形のダンボールの「重さのまんなか」です。

